

# 開発・厚生委員会報告

担当 岡本

## 1. 宇治茶ペットボトル販売実績について

令和4年度販売実績 (R4.2.1~R5.1.31)

	年間数量 (ケース)	売上 (千円)	前年比
初年度	14,950	24,510	—
27年度	14,018	24,106	104%
28年度	16,582	28,927	120%
29年度	15,145	26,532	92%
30年度	15,188	26,361	99%
31年度	15,375	27,139	103%
令和2年度	6,633	10,794	40%
令和3年度	8,963	15,173	135%
令和4年度	14,171	24,607	158%

### 商社別購入実績

商社名	販売数	割合
① ㈱ミナト	5,791	40.9%
② サウンドクリエイター	1,100	7.8%
③ 樋口鉱泉㈱	1,076	7.6%
④ 舞妓の茶本舗	904	6.4%
⑤ ㈱福寿園	710	5.0%
⑥ ㈱藤屋	420	3.0%
⑦ かほる園	239	1.7%
⑧ 仲井芳東園	231	1.6%
⑨ ㈱藤本商店	230	1.6%
⑩ 永谷茶業㈱	215	1.5%
上位10社合計	10,916ケース	77.0%

本年度 OEM による製造は、1社でサウンドクリエイター様の取り扱いがあった。昨年度に続き、コロナウィルス感染者の自宅療養者へ配布する物資の手配を株式会社ミナト様が行っており、配布物資に宇治茶ペットボトルが取扱われていたことで販売増につながった。また、昨年度取扱いがなかった㈱藤屋様が、収束を見せるコロナ禍で戻りつつあるインバウンドの影響から、取扱いが戻ってきている。

## 2. 瓶入り宇治茶事業について

令和2年度の販売数量：745ケース

令和3年度の販売数量：2,101ケース

令和4年度の販売数量は、2,873ケースであった。令和4年度は、京の食コンソーシアム「京の涼風膳・錦秋膳」の取り扱いにより、売上金額は大きく増加した。次年度も「宇治茶ブランド新展開プロジェクト協議会」と協力し、商品の販路拡大及び周知向上に努める。

以上